

第2回 電力改革及び東京電力に関する閣僚会合 議事概要

日時：平成23年12月27日（火） 18：00～18：30

場所：官邸3階南会議室

出席者名：藤村内閣官房長官、枝野経済産業大臣兼内閣府特命担当大臣（原子力損害賠償支援機構）、細野環境大臣兼原発事故の収束及び再発防止担当大臣、古川国家戦略担当大臣、安住財務大臣、中川文部科学大臣、齋藤内閣官房副長官、中塚内閣府副大臣、石田内閣府副大臣、奥村文部科学副大臣、松下経済産業副大臣、仙谷民主党政調会長代行、荒井民主党原発事故収束対策PT座長、玉木民主党政調会長補佐

1. 原発事故対応の進展に伴う東京電力の課題等について

枝野経済産業大臣兼内閣府特命担当大臣（原子力損害賠償支援機構）から、資料1に基づき報告が行われた。

中長期ロードマップや賠償の確実な実施等を求めること、来春の総合特別事業計画についてあらゆる可能性を排除しない幅広い選択肢を検討することについて、出席者の間で確認された。

2. 電力システム改革について

枝野経済産業大臣から、資料2に基づき報告が行われた。

電力システム改革に関するタスクフォースにおいて整理された、震災後の電力需給ひっ迫等の教訓を踏まえて今後検討を深めるべき論点について、出席者の間で合意された。

また、枝野経済産業大臣から、年明け以降に総合資源エネルギー調査会に委員会を立ち上げ、具体的な制度設計について集中討議を進めていくことについて報告が行われた。